



『超訳 日本国憲法』

池上彰  
(新潮社 本体¥780)



『憲法〔第6版〕』

芦部信喜／高橋和之補訂  
(岩波書店 本体¥3100)



『肢別本5 民事系 商法  
平成26年版』

辰巳法律研究所  
(辰巳法律研究所 本体¥3200)

- 4位 『ファーストトラックシリーズ5 民事訴訟法』  
伊藤 真監修／伊藤塾 (弘文堂 本体¥1900)
- 5位 『会社法入門〔新版〕』  
神田秀樹 (岩波書店 本体¥800)
- 6位 『国家試験受験のためのよくわかる会社法〔第5版〕』  
神余博史 (自由国民社 本体¥2400)
- 7位 『世界史の中の日本国憲法』  
佐藤幸治 (左右社 本体¥1000)
- 8位 『伊藤真の憲法入門〔第5版〕』  
伊藤 真 (日本評論社 本体¥1700)
- 9位 『民法I 総則・物権総論〔第4版〕』  
内田 貴 (東京大学出版会 本体¥3300)
- 10位 『伊藤真が選んだ短答式一問一答1000 商法〔第3版〕』  
伊藤 真監修 (法学書院 本体¥2500)

### 憲法・安保 関連書が 好調

### 山川夏代

店長



#### ・今月のランキング

第1位の『超訳 日本国憲法』、第7位の『世界史の中の日本国憲法』は今国会の争点となっている憲法改正・安保法案の関連書で発売と同時に話題となりとても好調です。第2位『憲法』、第9位『民法I』は法律の基本書としてサークルや自主学習会で活用され年間で売れています。その他は1, 2年生のキャンパスらしく演習書が売れています。

#### ・ランキング外の注目書籍

最近では就職のためか資格取得にも意欲的な学生の方が多くいらっしゃいます。法律を学び始めた方の中には力試し(?)ででしょうか「宅建」や「行政書士」などの法律に関連した資格本を購入される方が増えてきました。

法律以外の本では、政権政治や民主主義についてなど社会情勢について考える本も売れています。

#### ・店長から

慶應義塾生協日吉店は1, 2年生が通うキャンパスです。そのため専門よりも法律の基礎となる「憲法・民法・刑法」を中心に授業がすすめられており、理解を深めるための演習書が多く利用されています。

授業のための本だけでなく、ミニコーナーをつくり、政治、情勢、国際社会などにも興味を持っていただけるような店づくりをしています。



次号の Bookstore's Voice は  
大阪大学生協 豊中店